

主体的に学習に取り組む態度

校長 嶋見 靖之



1学期が本日で終わります。授業日は72日でした。終業式は各教室で行いました。私は放送で「短い夏休みですが、健康と安全に気を付け、めあてに向かって取り組み、思い出に残る夏休みにしてください。」と話しました。

終業式後は各学級で通知表を渡しました。新しい学習指導要領に基づく通知表です。

学校では、新しい学習指導要領に基づき、左図にある「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの資質能力を

育てています。そして通知表では具体的に「知識・技能を習得できたか（知識・技能）」「習得した知識・技能を活用できたか（思考・判断・表現）」そして「めあてをもって粘り強く取り組み、振り返ろうとしたか（主体的に学習に取り組む態度）」の3つの点について学習の様子をお伝えしています。

特に主体的に学習に取り組む態度は、問いやめあてをもち、試行錯誤しながらも粘り強く学習に取り組み、取組や学んだことを振り返ろうとする様子をお伝えする項目です。変化の激しい未踏の時代を生き抜くために不可欠な資質能力です。

独立研究者で作家の山口周氏は著書「ニュータイプの時代」（ダイヤモンド社）の中で、スタンフォード大学のジョン・クランボルツの研究を紹介しています。その中で、成功した人たちのキャリア形成のきっかけは80%が「偶然」であるということを示しています。そして、キャリア形成につながるような「いい偶然」を引き起こすためのポイントとして「好奇心」、「粘り強さ」、「柔軟性」、「楽観性」、「リスクテイク」を挙げています。これらのことは、主体的に学習に取り組む態度の具体の姿につながります。

2学期は8月24日(月)開始です。子どもたちと元気に会えることを楽しみにしています。

【運動会(9月19日開催)について】 今年、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う客席の三密状態解消のため、入場をご家族のみとします。地域の皆様の入場はご遠慮ください。ご理解とご協力をお願いいたします。